

2013年7月10日

電友会 殿

日本電信電話株式会社
総務部門 CSR 推進室 担当部長

【募集】Green with Team NTT 気仙沼大島 震災復興支援活動
～ 緑の真珠 海岸林再生プロジェクト ～
＝植樹後の生長管理＝

NTTグループは、2010年11月に発表された「THE GREEN VISION 2020」において定めたアクションの1つとして、「Green with Team NTT」（注）を積極的に進めているところです。持株会社では、参加した社員や家族の皆さまとの交流を深めつつ、環境問題を考える機会をつくることを目的に、2009年度より植樹活動を実施してきました。

2010年度に奇しくも東日本大震災の発災により中止となったことを鑑み、2011年度より従来からの環境への貢献だけでなく、震災復興への貢献要素も加えた、被災地の自然再生につながる取り組みに向け、東日本大震災で被災した森林等への植樹活動を開始いたしました。

そして、昨年度より、継続的な被災地復興支援を果たすべく宮城県気仙沼大島での海岸林再生プロジェクトを開始し、地震、津波、山火事と甚大な被害を受けた海岸保安林の再生に向け植樹活動を実施いたしました。今年度はその継続的活動として、昨年度植樹を実施した宮城県気仙沼大島において苗木の生長管理を行う為、下草刈りを実施致します。

また同時プログラムとしてお子さまを対象とした生物多様性などの環境プログラムを開催致します。

つきましては、東京近郊在住の電友会の皆さまにも参加を募集させていただきますので、ぜひご参加いただければと思います。また、被災地の復興支援と環境保全に繋がる活動となります。奮ってご応募頂けます様、お願いいたします。

記

1. 植樹後の生長管理活動（下草刈り）概要

（1）活動内容：

- 東日本大震災において地震、津波、山火事の被害にあった宮城県気仙沼大島の海岸保安林再生活動
- ・ 植樹後の生長管理（下草刈り、枝払い）
 - ・ 自然豊かな気仙沼大島における生物多様性などの環境教育プログラム（お子さま対象）

（2）実施日時：

2013年8月3日（土）～2013年8月4日（日）

※8/3（土）7：56 東京発新幹線にて出発、8/4（日）18：30頃東京駅帰着予定

（3）下草刈り実施場所：宮城県気仙沼大島 島北部

（4）参加費：宿泊代 8,000円／1人（消費税込）

2. 応募要領

応募人数：40名程度（持株会社、持株帰属グループ会社からの参加者も含む）

* 応募多数の場合は抽選とさせて頂き、抽選結果は、7/23（火）までにお申込者へご連絡いたします。

応募期限：2013年7月18日（木）

応募方法：メールもしくはFAXにて応募を受付いたします。

別添申込様式（参加希望シート（メール用）、応募FAX用紙）へ必要事項を記入し、
以下の申込・お問合せ窓口までメール、FAX願います。

3. その他

- ・ 本プロジェクトの企画、スケジュール等の詳細は添付PDFを参照願います。
- ・ 原則、雨天決行とします。
- ・ 家族の皆さまとご一緒の参加も可能です。ただし、季節、行程、作業場所等を勘案し、参加者対象に年齢制限を設け、「小学1年生以上」とさせていただきます。
- ・ 宿泊部屋は相部屋となります。ご家族、同僚でご参加の場合でも、男女別々や他のご家族との相部屋になることもございますのでご了承ください。
- ・ 今回の募集の他に宮城県等近隣エリアグループ社員、OB等約20名の日帰り参加も予定しております。
- ・ 参加費は初日宿泊代となります。（8,000円/人）
その他、食事、交通費等イベント参加に係る各種費用（2日目の昼食代除く）は会社負担いたします。
なお、ご自宅～新幹線乗降駅（東京駅以北の新幹線乗降駅）までの交通費は自己負担です。
- ・ 都内からの参加者は、東北新幹線（東京駅～一ノ関駅）と一ノ関以降はチャーターバスでの移動とさせていただきますので、マイカー等による現地への移動はご遠慮願います。
- ・ ご提供いただく個人情報は新幹線チケット手配、保険加入手続き及び各種連絡等に使用します。
- ・ 交通機関、道路状況等により到着、帰着時間が遅れる場合がございます。

以上

<お申込・お問合せ窓口>

Green with Team NTT

緑の真珠 海岸林再生プロジェクト事務局

NTTGP エコ(株) 杉山、数野、綾井

TEL：03-6436-3920

e-mail：event@ntt-gp.com

<本件連絡先>

日本電信電話株式会社

総務部門 CSR推進室 昆野、木田川

TEL：03-5205-5560

e-mail:csr@ml.hco.ntt.co.jp

(注1)「Green with Team NTT」とは、グループの社員やその家族が、地域とともにさまざまな環境保護活動に貢献していくものです。

【参考】<http://www.ntt.co.jp/csr/2012report/index.html>